

屏水校区「スローメディア」プロジェクト

屏水校区人権のまちづくり推進協議会

子どもたちの豊かな育ちのために、月に1回は映像メディア（テレビ・DVD・ゲーム・パソコン・ケータイなど）のない生活を家族みんなで選択しませんか！

今、子どもたちは毎日、多くの時間を映像メディア（テレビ・DVD・ゲーム・パソコン・ケータイなど）に接しています。映像メディアに小さい頃から長時間接することは、心と体に悪影響をおよぼすことがだんだん明らかになってきました。屏水校区人権のまちづくり推進協議会では、すべての子どもたちの豊かな育ちと学力を保障するために、映像メディアに接する時間を減らす取り組みをしようと提案したいと考えます。これを私たちは、「スローメディア」と名づけました。月に1度は映像メディアに接しない日を家族みんなで作って、家族の会話や関わり、生活リズムの見直しなどを考えてみませんか。

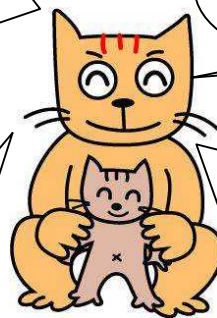
2才以下の子どもにはテレビは不要、もし見せるなら30分ぐらいにして見終わったら切ることです。乳幼児期にテレビに親しませて体も心も頭も働かない子に育てるのか、外遊びや親と子の遊びを大切に身体や心や頭をよく働く子に育てるのか、親はよく考えた方がいいと私は提言したいのです。

（川崎医科大学 片岡直樹教授）

スマートフォンなどの無料通信アプリ「LINE（ライン）」が悪用される事件が全国であいついでいる。女子中高生が性犯罪に巻き込まれたり、女に呼び出された男性が恐喝されたりといった被害が4月だけで少なくとも6件あった。・・・ラインの掲示板を通じて知り合ったケースが目立つ。ラインの掲示板に規制はなく、運営会社は・・・注意を呼びかけている。（2013年05月08日 毎日新聞）

ノーテレビデーに参加しました。親自身がテレビがないとだめな人間だったのですが、やってみると意外とたいしたことはないし、何より感謝していることは、テレビを消したおかげで子どもが小さいときのかげがえのない時間をもらったということです。

（保護者）



ぼくは、テレビもビデオも見ず、ゲームもしない1週間に家族で挑戦しました。1週間の間に、僕は外で友だちとたくさん遊んだり、リンゴの皮むきに挑戦し、上手にむけるようになりました。家族でトランプをしたり、お父さんと釣りにも行きました。この1週間でよかったことは、早寝早起きができたことと、家族の会話が増えたことです。（ノーテレビウイークに挑戦した小学生）